

右側に記載の確認事項を参考に、各法令の「違反の有無」について、違反がある場合は「有」、違反がない場合は「無」を○で囲んでください。
 ※一つでも各法令の違反が「有」の場合は、原則として農地中間管理事業での農地貸借は行えません。

様式-10の別添

(別紙)

農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等

各法令における確認事項について

1 農地法その他の農業に関する法令

(1) 農地法(昭和27年法律第229号)

違反の対象となる規定	違反の有無
①第3条(農地又は採草放牧地の権利移動の制限)	有・ 無
②第4条(農地の転用の制限)	有・ 無
③第5条(農地又は採草放牧地の転用のための権利移動の制限)	有・ 無
④第42条(措置命令)	有・ 無
⑤第51条(違反転用に対する処分)	有・ 無

(2) 農業振興地域の整備に関する法律(昭和44年法律第58号)

違反の対象となる規定	違反の有無
①第15条の2(農用地区域内における開発行為の制限)	有・ 無
②第15条の3(監督処分)	有・ 無

(3) 種苗法(平成10年法律第83号)

違反の対象	違反の有無
育成者権又は専用利用権の侵害(第20条及び第25条参照)	有・ 無

(4) 農薬取締法(昭和23年法律第82号)

違反の対象となる規定	違反の有無
第24条(使用の禁止)	有・ 無

2 1で「有」の場合

違反の時期	内容

3 過去に権利取得後の農地等を耕作又は養畜の事業に供することなく、取得後3年以内に他者に譲渡し、若しくは使用及び収益を目的とする権利を設定し、又は農地以外のものにする行為を行ったかの有無等

該当の有無	行為の時期	内容	理由
有・ 無			

提出する年月日を記入。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

農地中間管理機構から賃借権の設定等を受けるに当たり、農地法その他の農業に関する法令の遵守の状況等について、上記のとおり申告します。

農事組合法人○○○○
 氏名又は名称 **代表理事 周桑 花子**

(記載要領)

- 1の(1)及び3については、申告の日から起算して過去3年分の状況を記載してください。
- 1の(2)、(3)及び(4)については、申告の日現在の状況を記載してください。

借受者の氏名(法人の場合は、法人の名称、代表者の役職名・氏名)を記入してください。

1 農地法

(1) 第3条、第42条

ア 権利設定後において、農地の全てを効率的に利用し、耕作できるか。(耕作できない場合は違反)

イ 信託の引受けによる権利設定の有無。(信託の引受けによる場合は違反)

ウ 権利設定後において、農作業に常時従事できるか。(従事できない場合は違反)

エ 権利設定予定農地の周辺の農地に支障を及ぼすことがないか。(支障を及ぼす場合は違反)

(2) 第4条、第5条、第51条

全ての所有農地について、違反転用状態になっていないか。(1か所でも違反転用があれば違反)

2 農業振興地域の整備に関する法律

第15条の2、第15条の3

全ての所有農地のうち、農用地区域内の農地について、許可なく開発行為を行っているか。(行っている場合は違反)

3 種苗法

第20条、第25条

種苗法における育成者権または専用利用権を侵害していないか。(侵害している場合は違反)

4 農薬取締法

第24条

以下の農薬以外の農薬を使用していないか。(使用している場合は原則違反)

※容器または包装に第16条の規定により表示のある農薬及び特定農薬